

ステップアップレッスン・今月のフレーズ (感情)

1	Are you happy? Yes, I am. / No, I'm bored. 気分はどう? 良いよ。/ 良くないです。
2	How do they feel? 彼らはどんな感じ?
3	I think they are exhausted. 疲れきっているように思う。
4	How are they feeling today? 彼らは、今日、どんな感じ?
5	I'm not sure, but I think they are confused. 分からないけど、混乱しているように思う。



Native Teacher's Room

The new school year has started, congratulations to all 1st graders, 7th graders, and 10th graders! It is the season to fly carp windsocks, and that means the first round of testing is coming soon. Study hard everybody!
Mike

さあ、新学期が始まりました。ファーストグレードの生徒さん、第7グレードの生徒さん、第10グレードの生徒さんは、皆さん、上のクラスに上がることができました、おめでとうございます。さて、鯉のぼりの季節になりました、したがって、今年1回目のテストも近づいています。みんな、一所懸命勉強しよう！マイク

Manager's Room

みなさん、こんにちは、西村先生に代わりまして、4月から、WinBeを担当しております、IEスクエア室長の水谷直人と言います。よろしく願います。レッスンお休みのご連絡も含めまして、何か、ご要望、ご質問などありましたら、ご遠慮なく、お電話・メール(wb-kuwanac@dct-ie-mie.jp)でお知らせください。

さて、今回は、新しい二人のステップアップレッスンの先生をご紹介します。金山やす子先生と栗田真美先生です。まず、お二人とも、とても優しい先生です。生徒の皆さんを温かく包みこんで教えてくれること間違いなしです。金山先生は、地元の公民館などで、小学生たちに英語を教えている先生で、栗田先生は、アメリカでの生活経験があり、アメリカの小学校で、子供たちと一緒に課外活動をやってました。お二人のこれまでのいろいろな経験も、レッスン中に聞けるかもしれません。西村先生同様、末長くお付き合いください。



金山先生



栗田先生

Accident on Shijo Bridge mars a beautiful Kyoto spring.

Spring is at its zenith and cherry blossoms are in full bloom in the traditional geisha district of Gion in Kyoto. I am reminded of a well-known poem from "Midaregami" (Tangled Hair), a collection of verse by Akiko Yosano (1878-1942). It goes: "Crossing Gion on my way to Kiyomizu/ Everyone I meet this evening is beautiful/ Under moonlit cherry blossoms."

The evening has a festive air under the soft glow of wood-burning torches that light up the cherry boughs. Every blissful young woman is radiantly beautiful. Around this season, the ancient capital city of Kyoto teems with tourists, and reserving accommodation is a challenge. However, a terrible tragedy struck in the early afternoon of April 12. A minivan rammmed into pedestrians in the heart of Gion, killing eight people, including the driver.

The cause and the circumstances of the incident are still under investigation, but the driver reportedly had an epilepsy-like illness. Motor vehicles are often referred to as "hashiru kyoki" (weapons on wheels) in Japan. I have to agree, even though the "weapon" in this case was only a m. The toll last year was less than one-third of that peak. Even so, 4,612 people. Whatever may have been the cause of the accident in Kyoto, it is regretta

今月の読み物

春の古都凍らせる惨事

春らんまんの京都、祇園と桜の組み合わせで浮かぶのは、与謝野晶子の「みだれ髪」の名高い一首だ。〈清水(きよみず)へ祇園をよぎる桜月夜こよひ逢(あ)ふ人みなうつくしき〉。花篝(かがり)に照らされる夜は華やぎ、幸福感に包まれた乙女は匂いたつばかり。

この季節、古都は宿の予約も難しいほど観光客でにぎわう。そんな屋下がり、満開の桜の下の、凍りつくような暗転である。祇園の繁華街で人の列に車が突っ込み、次々にはねた。7人が亡くなるという、痛ましい事故になった。

運転していた男性も死亡した。原因や事情はまだ明確ではないが、ときどき意識を失う持病があったらしい。軽乗用車ながらこの惨状に、「走る凶器」ぶりを改めて思う。交通戦争と言われた1970年ごろは、年に1万5千人以上が落命していた。

去年は3分の1を下回ったが、それでも4612人も命が失われた。家族やまわりの悲嘆ははかり知れない。年に約5万人の重傷者にも深刻な障害が残る人は多い。交通戦争は終わってはいない。

車そのものの安全性は高まったが、運転するのは人である。「敵を知り己を知らば百戦危うからず」と孫子の言葉にある。原因が何にせよ、車の怖さを知って安全を保つことができなかつたものかどうか、悔やまれる。

〈四条橋おしろい厚き舞姫の額(ぬか)ささやかに打つあられかな〉。晶子の詠んだ橋のすぐ東が悲劇の現場になった。華やぎを吹き飛ばしてカメラや靴が路上に散乱した。突然絶たれた命の無念を、痛切に思う。

5月の予定表

4月29日(日)~5月7日(月)
ゴールデンウィークのため、全てのレッスンがお休みです。
連休後は、5月8日(火)よりレッスンを再開します。
5月30日(水) レッスンお休みです。
児童英検申込締切: 5月26日(土) <試験日: 6/19(火)~6/23(土)>
英検申込締切: 5月14日(月) <一次試験日: 6/9(土)、二次: 7/8(日)>



WinBe

桑名中央校

〒511-0058
桑名市千代田町38岡村ビル3F

TEL 0594-27-4070 FAX 0594-27-4051 wb-kuwanac@dct-ie-mie.jp